



茨城県高萩市訪問型家庭教育支援チーム

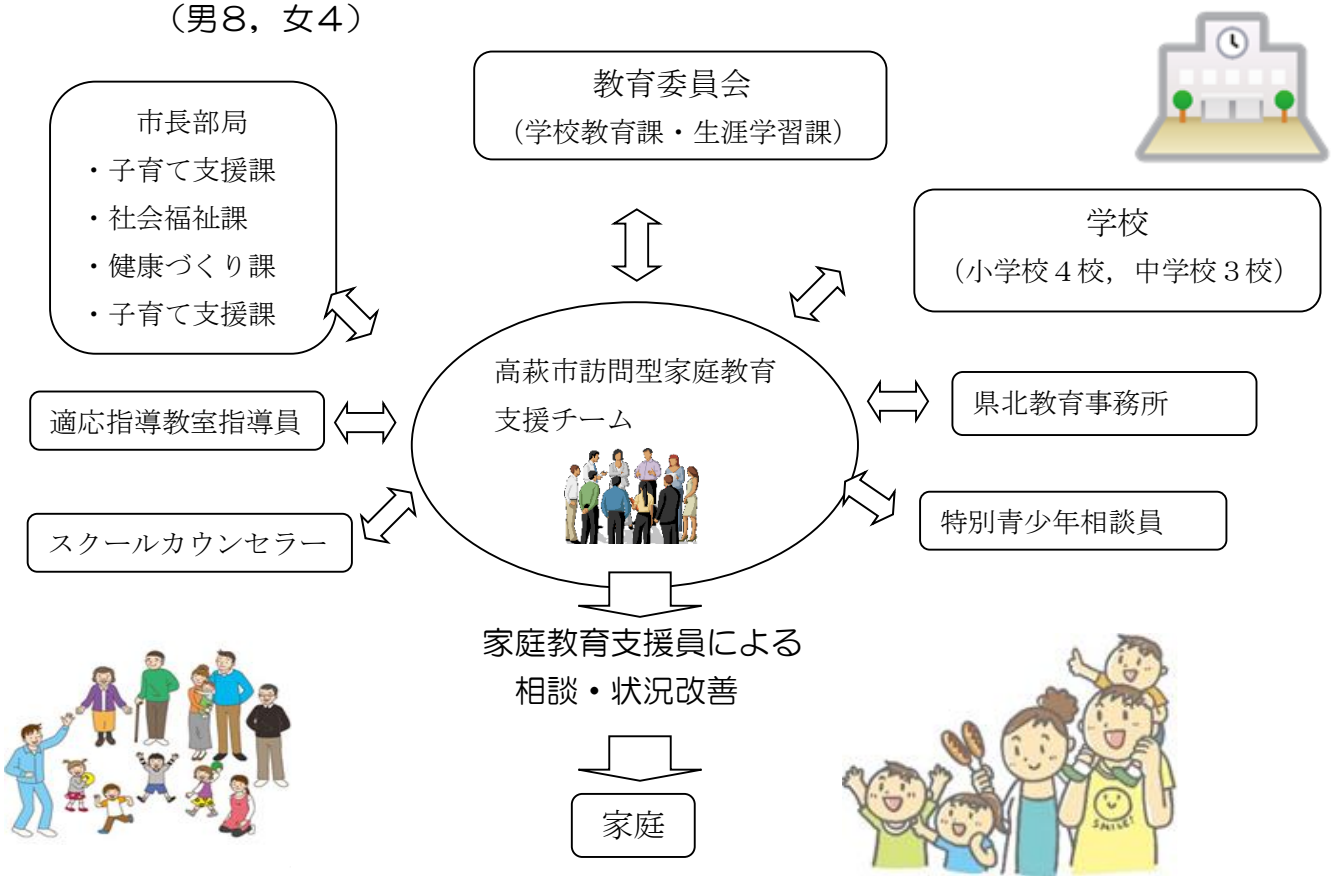
高萩市訪問型家庭教育支援チームは、保護者が子育ての悩みや不安を抱えて孤立しないよう、また、安心して子育てができるように、地域の方々とともに家庭教育の充実に向けた活動に取り組んでいます。

1 本市の家庭教育支援

地域の方々とともに行うさまざまな活動を通して、家庭と学校・地域のかげはしとなり、保護者の子育てを応援します。

2 訪問型家庭教育支援チームについて

- 人数：12名
- 構成員：元校長7名，元教員3名，児童養護施設職員1名，適応指導教室指導員1名（男8，女4）



3 活動内容と成果



小学校1年生全家庭訪問（小学校4校 1年生児童数199人）

- ・高萩市家庭教育支援員証を携帯した支援員が、各家庭を訪問し、事業の周知及び悩み相談を行うとともに、課題の早期発見未然防止に努めます。
- ・家庭訪問の後アンケート調査を実施し、その後の様子や再訪問の要望等を確認します。



拠点校支援

- ・市内3つの中学校に週に1回程度支援員を派遣。
- ・担任・学年主任・生徒指導主事などと情報交換を行い、不登校の未然防止や課題の早期発見に努めています。



訪問型家庭教育支援会議

- ・家庭教育支援員の他、県就学前教育・家庭教育推進室、県北教育事務所、市子育て支援課、社会福祉課・健康づくり課、事務局担当者が参加し、月1回、支援対象家庭の現状や今後の支援の方針などについての協議や情報交換を行っています。



とまり木の会（保護者同士の交流の会）

- ・不登校や子育てに悩む保護者のための会を2ヶ月に1度開催。スクールカウンセラー、社会教育主事、適応教室指導員、訪問型支援員が参加保護者の話を聞きます。希望者は個別にカウンセリングを行っています。



成果

- ・支援家庭数：平成29年度は8家庭，平成30年度は12家庭。
- ・改善が見られた家庭：平成29年度は7家庭，平成30年度は12家庭。
- ・訪問支援数：平成29年度は255回，平成30年度は178回（平成30年12月現在）

4 課題と次年度に向けて

家庭教育支援員の確保

この事業の充実した継続を図るため、新たな支援員の発掘・育成に努めます。

中学校卒業後の支援

中学校を卒業した生徒たちをどのような体制で支援していくか検討していきます。

未然防止・早期発見

小学校1年生全家庭訪問を継続し、引き続き事業の周知と問題の未然防止、早期発見に努めます。また、「とまり木の会」との連携・充実を図ります。

<お問い合わせ>

茨城県高萩市教育委員会学校教育課（担当:佐藤）

TEL : 0293-23-1135

FAX : 0293-23-1126

Mail : gakkou@city.takahagi.lg.jp

